

新・現代社会の教科書

～東大教授のアタマの中をのぞいてみよう～

私たちが目指す本は、
すべての読者が
東大教授のアタマの中を体得し、
現代社会の問題を読み解けるようになる、
新感覚の教科書です。



現状を的確に分析し、新たな発見や独自の主張を展開する大学教授。教授独自の思考法をマスターすることができれば、私たちは現代社会をより深く理解することができます。

—現代社会における中長期的な問題を教授に学び、教授の主張から教授独自の思考法を解き明かす！—

この決意の下、私たちは教授への取材と思考法の分析を継続しています。

この成果を、書籍という「教授と読者の架け橋」を用いて、多くの人と共有したいと願っています。

本書のターゲット

メインターゲットは時事問題に興味・関心のある若い読者です。

現代社会に対する理解や就職活動、小論文対策など、時事問題について学ぼうとする若い読者のニーズに対し、単なる現代社会の知識吸収に留まらない、「自分で問題を捉え、未来を考え抜く思考力」を磨きます。

なぜ若い読者なのか

本書は、(1) 中長期的な視点で現代社会を学ぶ、(2) 教授のアタマの中を図解する、という2つの大きな特徴があります。そのため、これからの未来を担い、さらに思考力を高めていこうと進む若い読者にこそ、本書から多くの学びを得て欲しいと思います。

時事解説本は多数出版されています。しかし、読者の1人1人が優れた時事解説者、すなわち、自分でこれからの社会を語れるようになる本書は、今までにない新感覚の教科書となるでしょう。

本書のコンセプト

読者が優れた時事解説者になる書籍

本書のコンセプトは、(1) 教授のわかりやすい解説、(2) 教授独自の思考法、その両者を紹介する新感覚の教科書です。

工夫1 教授のアタマの中を紹介 ～読者が問題を読み解く 思考力や洞察力を養う～

本書では、学生投げかける社会の諸課題に対し、関連分野の東大教授が中長期的に及ぶ問題の本質を語り、独自の主張を展開しています。そして章末では、現代社会を読み解く教授のアタマの中（＝ものの見方）を、読者が日常的に応用できる形に整理して紹介しています。



① 現代社会の解説により、現状や問題の本質に対する理解を深めます。



② 教授から長期的な解決策の意見を聞き、問題の認識からアプローチまでの洗練された考え方を得ます。

同じような観点で他の事例も読み解いてみる



③ 「教授のアタマの中（図解）」から思考のヒントを得て、さらに実践問題などを通して、扱った事例と類似する事例へ応用して考える道標を得ます。

工夫2 手に取りやすい、分かりやすい

テッチャンとユウキ先輩という等身大の若者（登場人物）が、教授との会話を通して現代社会に対する問題意識を深めていくストーリー仕立てになっています。そのため、どんな内容でも入りやすく、また読者は2人と共に成長する自分を実感しながら読み進めることができます。



テッチャン



ユウキ先輩

その他、丁寧な用語説明や豊富な図表に加えて、飽きのこないレイアウトの工夫（見開きを大きく使ったアタマの中の図解、1節4ページ完結、節ごとのまとめ、休憩コラム、教授の一言、オススメ本紹介など）によって「読み易さ」と付加価値の高い内容を徹底的に追求しています。



目次・各章の概要

これからの

第1章

国内経済を語ろう！
～経営学・経済学編～

第1講 <経営学>
究極のアンチエイジング！！
—国内市場の魅力—

第2講 <経済学>
おカネの流れは人生と同じ！？
—金融市場の本質—

これからの

第3章

国家方針を語ろう！
～法学・政治学編～

第5講 <法学>
人の権利は生まれ変わる！！
—新しい人権論—

第6講 <政治学>
友達じゃなく、親友を増やすべき！？
—国際援助の方向性—

これからの

第5章

環境戦略を語ろう！
～農学・生物学編～

第9講 <農学>
農村が美しい国が真の先進国！！
—農業政策の展望—

第10講 <生物学>
ヒトと自然を区別しない仕組みって！？
—サステナビリティ理論—

*実際のテーマやタイトルは取材後、全体のバランスを考慮して最終決定をします。
また、教授には一言の直筆メッセージを書いて頂き、各講の最後に載せたいと考えています。

企画者プロフィール

東大知力向上委員会（とうだいちりょくこうじょういいんかい）

東京大学公共政策大学院の有志が創設した、公共政策学を中心とした学習クラブです。

より良い政策を実現するためには現代社会に対する深い理解が不可欠であるため、私たちは今日の時事問題に対して「本質的な問題は何か」、「いかに解決すべきか」など、活発に議論しています。

山越理央（やまこしまさお）

東京大学公共政策大学院に在籍。

学部在籍中は、NPO法人に所属し環境保護活動に取り組む。現在は、環境保護学生団体において国境を越えた学生との交流を行っている。

これからの

第2章

若いチカラを語ろう！
～文学・社会学編～

第3講 <社会学>
就職カっていな！！
—若者の雇用・就職問題—

第4講 <文学>
マンガ、アニメ、ファッションがスーパーマン！？
—わが国のソフトパワー—

これからの

第4章

日本医療を語ろう！
～医学・薬学編～

第7講 <医学>
医学の進歩で責任重大！！
—医療倫理—

第8講 <薬学>
万能薬は誕生するの！？
—最先端医療—

これからの

第6章

最先端技術を語ろう！
～理学・工学編～

第11講 <理学>
未来を約束する、リサイクルパワー！！
—新エネルギー政策—

第12講 <工学>
十年後、日本は宇宙に旅立つ！？
—宇宙戦略—

中野諭（なかのさとし）

東京大学公共政策大学院に在籍。

学部在籍中は、国際学生NPO団体の運営に携わる。現在は、東京都内の教育支援ボランティア活動に精力的に取り組んでいる。